

再開発ニュース Vol.19

2020年2月25日



岩国駅前南地区市街地再開発準備組合

新型コロナウイルスによる肺炎の拡大感染が心配されるものの、着実に春の気配も高まってきております。年度の切り換わりも近づいてまいりましたので、準備組合の直近の主な活動を中心にご報告いたします。



駅前広場整備のようす

(2020年2月21日撮影)

広場整備の外構工事も最終段階に入っております。バスベイや乗用車・歩行者の動線も整理され、リズムカルなひさし（設計：JMA）やゆとりある歩道空間とシンボルツリーなどで快適な環境が整いつつあります。その反面、当再開発対象エリアの老朽化や空き店舗群がいつそう目立ってしまっていることは否めません。

※JMA：光井純&アソシエーツ建築設計事務所

施設計画素案作成



2020年度からの都市計画検討作業にむけ、事業推進協力チーム全体で再開発ビルの構想や施設計画の概略をプランニングしております。導入する機能やそれぞれの規模、施設構成・レイアウトなどを将来の来訪者や居住者の視点、そして街区のにぎわいづくりや周辺部へのつながりなどを意識しながら練りあげてまいります。（左写真は検討用模型）

各種行政協議

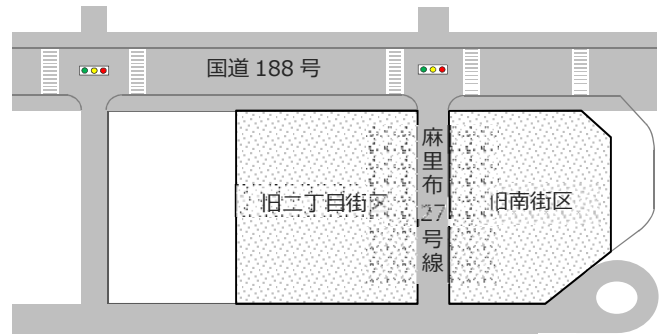
国道についての調整・協議

前号のニュースでお伝えした通り、交通専門コンサルタントに業務委託して、再開発ビル完成後の周辺部への影響等のシミュレーション・解析を行います。合わせて国道188号からの当敷地への進入可否について国道事務所や県警と協議するためにも交通量調査から着手します。



麻里布 27 号線の扱い

再開発計画地の真ん中を市道が横断していますが、敷地の一体化によってよりよい施設計画を実現するために、この 27 号線をなくすことや線路際の駐輪場に通ずる現状機能の維持、歩行者空間の拡充のための置換などについて岩国市と検討・協議を進めています。



高さ制限の一時的緩和申請

米軍岩国航空基地の周辺には地点ごとに構造物の高さ制限が厳密に定められています。再開発ビルは 20 階建て程度を構想していますが、この建設に使用するタワークレーンの高さは制限を大きく超えるため、工事期間限定での緩和承認について岩国防衛事務所ならびに米海兵隊と協議を行っております。



産業振興センターの状況

一昨年の夏に組合員のみなさまにいただいた《再開発推進の基本同意》には『山口県東部産業振興センターの導入をめざした取り組み』が記されておりましたが、現在は県がこの施設の整備について基礎調査やさまざまな検討を行っており、今年度末ころにはその概要や設置する候補地などがまとめられるそうです。

今後のスケジュール



現在整理している前述の施設計画素案（今後の検討案）をまとめた段階で、4月中旬を目標に関係権利者みなさまへの全体説明会を行います。計画に対するご意見やご要望をいただきながら、その後は都市計画にむけて、岩国市中心市街地整備課を中心とした協議・検討を進めてまいります。
ご質問等は下記までお気軽にお問い合わせください。



発行・問い合わせ先

岩国駅前南地区市街地再開発準備組合
岩国市麻里布町 1-4-3 新岩国ビル 2 階
TEL : 0827-35-5150 FAX : 0827-35-5151
HP : <http://www.iwakuni-saikaihatsu.com/>
Mail : iwakuni.minami@iaa.itkeeper.ne.jp
事務局担当 : 石田・池田

